

議 事 録		
会 議 名	第 1 回西条市地域包括支援センター運営協議会	
日 時	令和 4 年 7 月 21 日 (木) 13:30	
場 所	本庁大会議室	
出 席 者	運営協議会委員 全 18 名のうち 15 名参加 (別添のとおり) 事務局 10 名 (福祉部長、長寿介護課、包括支援課) 計 31 名 地域包括支援センター 6 名 (管理者ほか)	
議事概要	番号	内 容
	1	<p>■開会</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和 4 年度西条市介護保険運営協議会及び西条市地域包括支援センター運営協議会の開会を宣言した。
	2	<p>■福祉部長挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> 開催にあたり、委員の皆さまへの挨拶をおこなった。(出席のお礼、本市の高齢化率、地域包括ケアシステムの重要性、地域包括支援センターの体制強化および R3 事業評価等)
	3	<p>■協議会成立の報告</p> <ul style="list-style-type: none"> 3 名の委員が欠席されているが、両会議とも会議成立要件である過半数の出席を満たすため、会議の成立を報告した。
	4	<p>■事務局自己紹介と議事進行の依頼</p> <ul style="list-style-type: none"> 長寿介護課および包括支援課の職員の自己紹介をおこなった。(地域包括支援センター管理者等は、議事中に挨拶) 佐藤会長欠席のため、木藤副会長に議事進行を依頼した。
	5	<p>■議事 1 西条市地域包括支援センター運営協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> 資料 01・02 に沿って説明を行った。質疑内容は以下のとおり。 <p>【白石委員】</p> <p>市の活動全般についてのご意見。 民生委員の役割、活動内容を十分に知らない職員が多いのが残念である。 市やセンターでも十分に理解され、充実した活動を願う。</p> <p>【事務局】</p> <p>ご指摘のとおり。我々市職員及びセンター職員とも、さらなる理解、連携を図りながら取り組んでまいりたい。</p> <p>【近藤委員】</p> <p>総合相談事業 (P15) について、困難事例が大幅に増えている理由及び具</p>

体的な事例にはどういったものがあるのか。

【事務局】包括支援センター（3圏域）が身近な存在となったことで、相談件数が増加した。具体的な内容は、家族との関係性、独居及び経済的な問題が主なものとなっている。

【近藤委員】

成年後見制度利用支援事業（24P）について、後見人はどのような方がなられるのか。

【事務局】弁護士、司法書士及び社会福祉士など、専門性を持った職種が後見人となるケースが多い。

【宮内委員】

総合相談事業（P15）困難事例という分類は、引き受ける側の捉え方である場合が多い。困難事例という表現をせず、可能な限り具体的な理由として表現いただきたい。

【事務局】

ご指摘のとおり。困難事例の一括りとして表現せず、今後は可能な限り具体的な理由を示してまいりたい。

【近藤委員ほか】

各ページのグラフに対し、下段の表にも色分けをしていただけると、より見やすい資料になるのでは。また、棒グラフと折れ線グラフとを組み合わせる表現したらさらにわかりやすいのでは。

【事務局】

ご指摘のとおり。さらにわかりやすい表現に努めたい。

【宮内委員】

事業評価（P25～28）について、令和3年度は委託した3圏域のみではなく、直轄も含めた市全体の評価をいただきたい。

【事務局】

ご指摘のとおり。3圏域のみではなく、直轄も含めた市全体の評価をまとめるものとする。

【處委員】

・認知症サポーター養成講座（P20）について、ヤングケアラーが増えて

	<p>いる。そのような事例を増やさないよう、またそういった子どもたちには何らかの配慮を行っているのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業評価 北部（P26）について、非常に評価が高く、素晴らしい。今後圏域内での活動をさらに充実していくうえ想定される団体はあるか。 ・事業評価 南部（P27）について、認知症総合事業について、具体的にどのような取組を計画しているのか。 <p>【事務局】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症サポーター養成講座について、ご指摘のとおり。そのような経験を持つ対象児童生徒の有無などの事前把握及び配慮はしていなかった。反省点として捉え、今後は小中学校の先生方とも連携し、適切な配慮を行ったうえで取り組んでまいりたい。 <p>【西条北部 センター長 宇佐美】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・圏域内の各種団体との連携については、居宅介護事業所・専門員との連携はもちろん、民生委員との連携について、ご指摘のとおり、今年度より特に力を入れてまいりたい。また、相談いただいた内容に対しても、きちんと結果を報告するなどし、更なる連携強化を図ってまいりたい。 <p>【西条南部 センター長 久保中】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症総合事業について、昨年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、認知症カフェの立ち上げができなかった。今年度には開設できるよう、諸準備を進めているところである。また、当該対策としては、認知症初期集中チーム等を活用し、さらなる対策を図ってまいりたい。 <p>■ 議事内容について、いずれも異議なしとして承認。</p> <p>【宮内委員】</p> <p>今年度より地域包括支援センターが民間委託となり、今後の行方が楽しみでもあり、気がかりでもある。3 職種の人材不足が全国的な課題となっている中、何よりも中心的な役割を担っているのは包括支援課である。</p> <p>今年度より公民館との連携もスタートするようであるが、保健センター、社会福祉協議会のソーシャルワーカー等とも連携を図っている事例もある。県内他の市町の一步先を行くくらいの気概で取り組んでいただき、センターの不安を払拭できるよう、十分なサポートに努めていただきたい。</p>
6	<p>■ 議事 2 西条市介護保険運営協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料 03 に沿って説明をおこなった。特段の質疑等はなし。 ・議事内容について、いずれも異議なしとして承認。

協議に 使用した 資料等	資料名
	【資料 00】 次第、配席図
	【資料 01】 西条市地域包括支援センター運営協議会資料
	【資料 02】 第 8 期介護保険事業計画における施設整備及び地域密着型サービスの指定について
	【資料 03】 西条市介護保険運営協議会資料



西条市介護保険運営協議会及び
西条市地域包括支援センター運営協議会 委員名簿

団 体 名・役 職 名		氏 名	出 欠
被 保 険 者 代 表	西条市老人クラブ連合会 会長	塩 出 博	○
	西条市シルバー人材センター 副理事長	永 易 俊 治	○
	西条地域労働者福祉協議会	竹箇平 貴 隆	○
	西条市障害者団体連合会 会長	越 智 義 則	○
介 護 サ ー ビ ス 提 供 事 業 者	西条市介護支援専門員連絡会 理事	渡 邊 恵 子	○
	J A えひめ未来ヘルパーステーション西条 (居宅サービス) サービス提供責任者	三 浦 和 子	○
	サービス付き高齢者住宅 あゆみ (施設サービス) 理事長	小 林 勝 幸	欠
	済生会西条 特別養護老人ホーム (施設サービス) 施設長	豊 田 晃 司	○
	グループホーム 小松の里 管理者	大 森 晋 也	欠
公 益 代 表	西条市連合自治会 会長	難 波 江 覚	○
	西条市連合婦人会 会長	徳 永 米 子	○
	西条市社会福祉協議会 会長	木 藤 清	○
	西条市民生児童委員協議会 会長	白 石 篤	○
	西条市医師会 副会長	佐 藤 公 平	欠
学識経 験者	愛媛県医療技術大学 名誉教授	宮 内 清 子	○ ※
市 民 公 募		木 藤 容 子	○ ※
		近 藤 律 子	○ ※
		處 淳 子	○ ※

※ 西条市地域包括支援センター運営協議会のみ該当委員